

O's News

2019
3



血管内治療最前線

脳梗塞からの生還

脳神経外科 医長 前岡 良輔

一昔前までは脳梗塞は治らないものという認識がありました。しかしながら、画像診断・カテーテル治療・点滴加療(t-PA静注療法)、総じて医学が進歩し、脳梗塞の中には早期発見、早期治療を行うことで可及的、脳梗塞になる前の状態に近づけることができる治療が可能になってきました。今回はこのカテーテル治療を紹介したいと思います。

脳梗塞に対するカテーテル治療は「脳血管内血栓回収療法」と言います。

この血栓回収療法では、脳内の血管が血栓(不整脈などで形成される血の塊)で閉塞してしまった場合に、それらの血栓をSolitaire FR(ソリティア)®: Medtronic、Trevo pro Vue(トレボ)®: Stryker、ReVive SE(リバイブ)®: Codman、Penumbra(ペナンブラ)®: Medicos Hirataなどといった血栓回収機器(当院では全て常備しています。)を用いて回収し、直接的に血流を回復させるという手術です。

もちろん手術ではあるためリスクも当然ありますが、脳梗塞超急性期治療は「Time is Brain」とも言われており、治療が15分

早いと自力で動けるようになる方が8人増加し、死亡する方が4人減少することがわかっています。つまり、早期発見・早期治療が必要であるということです。逆に時間が経ってしまうと脳梗塞は完成し、血栓回収療法を行っても後遺症が残ってしまうという結果につながってしまいます。

当院ではこの治療を行える血管内専門医が5名常勤(うち1名は血管内指導医)しており、24時間365日この治療を積極的に行っております。

もし、身近な家族、ご近所の方々が突然、呂律が回らない、手足が動かない、倒れた際にはすぐに救急車に連絡をするか、当院に御連絡をいただければ幸いです。



早期発見!

物の名前が出にくくなる、計算が上手く出来なくなるなど、経験されたことがあるかもしれません。もの忘れは加齢に伴って誰にでも起こり得る変化の一つです。

しかし、日常生活に支障をきたすほど認知機能(記憶、判断力など)が低下する病気があります。それが認知症です。

認知症には①脳内にアミロイドβ(ベータ)タンパクが蓄積することで起きる「アルツハイマー型認知症」、②脳の血管が障害されて起こる「脳血管性認知症」、③レビー小体が蓄積して起きる「レビー小体型認知症」があり、認知症全体の約7割がアルツハイマー型認知症とされています。

MCIスクリーニング検査は、血液中の特定のタンパク質を調べることにより、アルツハイマー型認知症の前段階である軽度認知障害(MCI)のリスクを統計学的に調べるものです。結果はリスクに応じてA～Dの4段階で表されます。

軽度認知障害(MCI)とは、健常者と認知症の中間の段階を指し、日常生活に支障はありません。しかしMCIを未治療のまま放置すると、5年間で約40～50%が認知症に進行すると言われています。

また、アルツハイマー型認知症や認知機能低下に関与すると言われている遺伝子の1つに、アポリポ蛋白Eを作り出す**APOE遺伝子**があります。APOE遺伝子型にε4を多く持っていると、ε4を全く持たない人に比べ、アルツハイマー型認知症を発症するリスクが約3～12倍も高くなると言われています。

※(どちらの検査もアルツハイマー型認知症を早期に発見するための検査ですので、この検査の判定結果で診断が確定するものではありません。)

現在、認知症に対して症状の進行を一定期間防ぐ薬はあるものの、根本的な治療薬は未だ開発中です。しかし最近の研究ではMCIの段階で適切な予防や治療を行えば、認知症の発症を防ぐことや遅らせることができると分かっています。

最近もの忘れが多くて気になるという方、認知症のリスクにもなる糖尿病や高血圧など生活習慣病の恐れがある方、検査をご希望される方は、当院にご相談ください。



ウイルスに感染していませんか？



ITシステム管理室 係長 木原克之

ウイルスといってもコンピュータウイルスの話です。コンピュータウイルスとは、不正に作られた悪意のあるソフトウェアの事で、性質ごとに「ランサムウェア」、「マイニングウェア」などと言った名前が付けられており、最近では「マルウェア」という総称で呼ばれています。

2017年には、ランサムウェアにより世界中で被害がでました。日本では、その一種である「WannaCry」によって、ある大手企業のシステムダウンが起こりました。これは大事なファイルが勝手に暗号化され使用不可能になり、解除するには代金が要求されるものでした。

最近では、マイニングマルウェアによる被害が多いようです。マイニングとは仮想通貨を得る手法の一つで、PCの高い処理能力が必要となります。その為、感染したPCは不正にマイニングが行われ、極端に動きが遅くなるといった被害が出るそうです。急にPCの動きが遅くなった場合は、マイニングマルウェアに感染しているかもしれません。

当院では、患者さんの大切な診療データを管理しておりますので、ウイルス対策には最大限の注意を払っております。これまでにウイルスによる被害は一度もなく19年目を迎える事が出来ました。今後もこの記録が途切れない様に注視していきたいと思っております。



やよい 弥生

冬から春へ大地が目覚め草木が息ぶき、優しい春の花が次々と咲き始めます。
3月は、年度末そして卒業式のシーズンですね。
別れの節目、また旅立ちの日でもあります。

二節気

雨水

3/1～5(第六候) 草木萌動 / そうもくめばえうごく

大地に草の芽が広がり、植物たちが萌(めばえ)、動(うごき)出す頃です。
淡く晴れた春の空で「ピーチクパーチク♪」にぎやかにさえずる雲雀。
「楽天」という異名をもちます。天を楽しむ鳥…。春を告げる鳥です。



三節気

啓蟄

3/6～10(第七候) 蟄虫啓戸 / すごもりのむしとをひらく

冬ごもりをしていた小さな生き物たちが目覚めます。この時期に鳴る雷を「虫出し雷」略して「虫出し」と呼びました。春の球根植物「ヒヤシンス」、幕末に伝わり「風信子」という漢字が当てられました。よい香りが風に漂います。



3/11～15(第八候) 桃始笑 / ももはじめてさく

桃の花が咲き始めます。あたたかさが日毎に増し、すみれ、たんぽぽ、猫柳、土筆など春を見つけられる楽しい季節です。春先においしい新玉葱♪ポリフェノールを多く含み、血液をサラサラにする効果が。

3/16～20(第九候) 菜虫化蝶 / なむしちょうとなる

中国の故事「胡蝶の夢」から由来し、蝶は「夢虫」「夢見鳥」とも呼ばれました。花畑でブンブンと羽音をたて忙しそうに蜜を集める蜂。花の種類で味も変わり店頭にも様々な蜂蜜が並びます。8km飛ぶと、200万本の花をめぐり450gの蜂蜜をつくるそうです!



四節気

春分

3/21～25(第十候) 雀始巢 / すずめはじめてすくう

3月から8月の繁殖期を迎える為の一大事「巢作り」。雀が枝や草をくわえて飛び忙しそうです。春の野菜「菜の花」を使ったレシピ「納豆の芽吹きあえ」はいかがでしょう♪
①塩ゆでした菜の花をだししょうゆに浸す②ひきわり納豆に練りがらし、塩、砂糖で味を整え、菜の花をあえる



3/26～30(第十一候) 桜始開 / さくらはじめてひらく

いよいよ桜の季節がやってきます。桜の開花は山からおりてくる神さまが宿ったしるし。お花見はお祓いの意味もあるとされました。満開の桜に神が宿ると考えた古の人々の気持ちもうなづける程、その美しさは心を魅かれますね。



今月の花

ネメシア

ゴマノハグサ科ネメシア属
原産地:南アフリカ
多年草、一年草

開花:10月～6月
花言葉:「包容力」「偽りのない心」

優しい花色の小花を長い間続々と咲かせる「ネメシア」、あまり慣じみのない花名かもしれません。南アフリカ原産で丈夫で育てやすく、花色も豊富です。多年草タイプの「宿根ネメシア」と呼ばれる種類がおすすめです。

日あたりの良い場所で、花後の切り戻しを忘れずに育てると、真夏を除き、ほぼ通年花が楽しむことができる頼もしい存在です^_^



Ohnishi Neurological Center

外来担当医表

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	西岡	兒玉
	午後	—	大西(宏)	久我	西岡	兒玉
2診	午前	高橋	前岡	角田	福留	松岡
	午後	高橋	前岡	角田	福留	松岡
3診	午前	担当医	担当医	担当医	富士井	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	高井
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
6診	午前	脳血管内治療外来 高橋	—	脳血管内治療外来 大西(宏)/高橋	—	脳血管内治療外来 大西(宏)
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本
7診	午前	神経内科 立花	—	神経内科 赤谷	内科 竈門(カマド)	第4金曜日 てんかん外来 田村
	午後	—	—	—	—	第4金曜日 てんかん外来 田村
10診	午前	—	—	—	—	—
	午後	—	—	—	—	<13:00~> 麻酔科 鈴木

※診察受付時間:月~金 <午前>8:30~11:30 <午後>13:30~16:30 (2019.3)

連携協力医療機関のご紹介(No.170)

マスイ耳鼻咽喉科

院長:増井 裕嗣

【認定資格】耳鼻咽喉科専門医・補聴器相談医・補聴器適用判定医・めまい相談医

【診療科目】耳鼻咽喉科

【住所】神戸市西区糀台5丁目10-2西神センタービル3F

【電話】078-991-6880

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~12:30	○	○	○	/	○	○
16:00~18:30	○	/	○	/	○	/



増井院長からのメッセージ

めまいや難聴などお気軽にご相談ください。

連携協力医療機関のご紹介(No.171)

坂田整形外科リハビリテーション

院長:坂田 周平

【認定資格】医学博士・日本整形外科学会専門医・日本整形外科学会認定スポーツ医・日本整形外科学会認定リウマチ医・日本整形外科学会認定リハビリテーション医・産業医

【診療科目】整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科

【住所】加古川市平岡町中野484-1

【電話】079-430-2780

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
8:45~12:00	○	○	○	/	○	○	/
8:45~11:00	/	/	/	○	/	/	/
16:00~18:30	○	○	○	/	○	/	/

※土曜の午後と日曜・祝日は休診となります。

※木曜のみ診療時間は8:45~11:00となります。

※受付開始は午前は8:30、午後は15:45からとなります。



坂田院長からのメッセージ

患者様、一人一人と向き合った診療を大切にしています。何かお困りのことがあれば、ご相談ください。

〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238/FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp <http://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

地域医療連携室 TEL:078-938-1288/FAX:078-938-0399

発行責任者:院長 大西 英之 編集責任者:事務次長 瀧原 健司

